

# 超小型静音BluetoothブルーLEDマウス 取扱説明書



400-MA129  
CE RoHS

この度は、超小型静音BluetoothブルーLEDマウス[400-MA129シリーズ](以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書を大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セト内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①マウス……………1台      ③取扱説明書・保証書(本書)……………1部
  - ②単四乾電池(テスト用)……………2本
- ※欠品や破損があった場合は、**品番(400-MA129BKなど)と上記の番号(①~③)と名称(単四乾電池など)**をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社指定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - 保証書をご提示いただけない場合。
  - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
  - 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
  - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負いませんものとします。
  - 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損については補償いたしません。
  - 本製品は医療機器、原子力設備や爆発物、航空宇宙機器、輸送設備や産業用などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器システムなどへの組み込みや使用は想定されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じたとしても弊社はいかなる責任も負いかねます。
  - 修理に依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様の自己負担となります。
  - 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
  - 保証書は日本国内においてのみ有効です。

<b>保証書</b>		サンワサプライ株式会社
型番: <b>400-MA129</b> シリーズ	シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL		
担当者名		
保証期間 1年		お買い上げ年月日 年 月 日

## 健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩などに負担が掛からないように心がけてください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

## サンワサプライ株式会社

ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL:086-223-5680 FAX:086-235-2381 BUJ/AH/HADA/No

## 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

**警告** 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

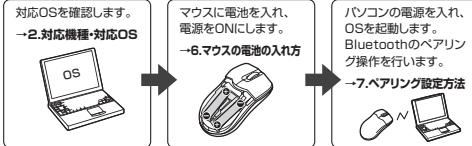
**注意** 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
  - 次のようなところで使用しないでください。
    - ①直射日光の当たる場所      ④静電気の発生する場所
    - ②湿気や水分のある場所      ⑤通常の生活環境とは大きく異なる場所
    - ③傾斜のある不安定な場所      ⑥マグネットのような磁気のある場所
  - 長時間の使用後は高温になっております。取扱いはご注意ください。(火傷の恐れがあります)
  - パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
  - マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
  - 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品の接続ケーブル(パソコン)から断線してください。
  - センサーの光を直接見るとは危険です。目を傷めることがありますので十分注意してください。
- お手入れについて
- ①清掃する時は電源を必ずお切りください。
  - ②機器は柔らかい布で拭いてください。
  - ③シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

- Bluetoothについて
- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する際に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の放射を停止してください。
- 良好な通信のために
- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能場合があります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物のある場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

## 1.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。



## 2.対応機種・対応OS

- 対応機種
- Windows搭載パソコン、タブレット(Bluetoothモジュールが内蔵されている機種)
- Apple Macシリーズ(Bluetoothアダプタを接続・インストールしている機種)
- Androidスマートフォン、タブレット(Bluetoothマウスに対応している機種)
- ※機種はご使用の機器の仕様をご確認ください。

## ■対応OS

- Windows 10・8.1・8・7
- macOS 10.12~10.14, Mac OS X 10.3~10.11
- Android 3.0以降
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホールのボタン押し下げによる動作はサポートしません。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※この文庫中に表記されるその他の製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

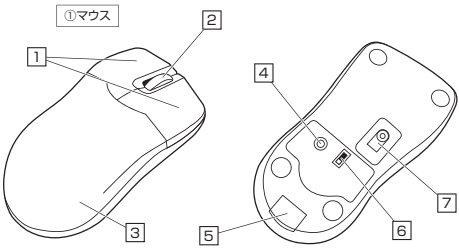
## 3.仕様

適合規格	Bluetooth Ver.3.0 Class2
プロファイル	HID(Human Interface Device Profile)
周波数範囲	2.402~2.480GHz
通信範囲	木製機(非磁性体)/半径約10m、スチール機(磁性体)/半径約2m
分解能	1000count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(ブルーLED)
ボタン	2ボタン、ホール(スクロール)ボタン
サイズ・重量	W41xD78xH33mm・30g(電池含まず)
電池性能	連続動作時間/約130時間、連続待機時間/約14400時間 使用可能日数/最大約210日 ※1日8時間(パソコン)使用中に、マウス操作を5%程度行う場合。(アルカリ単四乾電池使用中) ※自然放電を考慮しない弊社内テスト理論値であり、保証値ではありません。 ※ホスト側(パソコン側)もBluetooth3.0に対応している場合に限ります。
付属品	単四乾電池(テスト用)×2本、取扱説明書・保証書

## 4.特長

- 手のひらに収まるほどの超小型タイプなので、持ち運びに便利です。
  - Bluetooth Ver.3.0規格に対応し、Bluetooth内蔵のパソコンにレシーバーなしで接続できます。
  - クリック音かとも静かな静音ボタンを採用しています。
  - 赤色の光学式より感度の高いブルーLEDを搭載し、高い読み取り性能を実現します。光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作ができます。
  - エルゴノミクスデザインで使いやすい究極のモバイルマウスです。
  - 単四乾電池2本で約7ヶ月の長寿命です。※1
  - マウス下部に電源ON/OFFスイッチが付いているので、使用しない時の電池の消費を抑えることができます。
  - Android搭載のスマートフォンやタブレットでも使用できます。※2
  - ケーブルを使用しないので機器のポートを塞ぐことなく、スマートフォンやタブレットを充電しながらでも使用できます。
- ※1:弊社内テスト値です。ホスト側(パソコン側)もBluetooth3.0に対応している場合に限ります。
- ※2:AndroidでもBluetoothマウスに対応していない場合があります。

## 5.各部の名称とたはらき



### 1 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

### 2 ホールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

- スクロールモード… インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホールボタンをもう一度押ししてください。

- ズーム…………… ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホールを回転させると、ズームが行われます。
- 「Ctrl」キーを押しながらホールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
- 「Ctrl」キーを押しながらホールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

### 3 電池カバー

裏面の電池カバーを押してこのカバーを外し、電池を入れます。

### 4 ペアリングボタン

このボタンを押してマウスをペアリング操作をします。

### 5 電池カバーボタン

このボタンを押すと、電池カバーが外れます。

### 6 電源スイッチ

マウス本体の電源をON/OFFします。

### 7 ブルーLED

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

### ■ペアリングモード

マウス裏面のペアリングボタンを押すと、ペアリングモードに入ります。ペアリング操作に関しては**7.ペアリング設定方法**をご確認ください。

### ■スタンバイモード

マウス操作中にマウスを動かさない状態がほんの少し続くと、スタンバイモードになります。マウスボタンを押すことでマウスを動かすと、すぐに復帰します。

### ■スリープモード

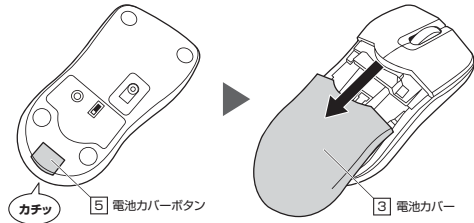
マウスを動かさない状態が約1分続くと、初期スリープモードになります。マウスを動かすと、マウスが復帰して動作可能になります。

マウスを動かさない状態が約10分続くと、スリープモードになります。マウスのボタンを押すと、マウスが復帰して動作可能になります。

マウスがスリープモード状態になった際は、必ずマウスのボタンを押して復帰させる必要があります。その際、復帰まで数秒間かかります。

## 6.マウスの電池の入れ方

1. マウス裏面の電池カバーボタンを押すと、表面の電池カバーが外れます。カチッと音がするまで電池カバーボタンを押してください。



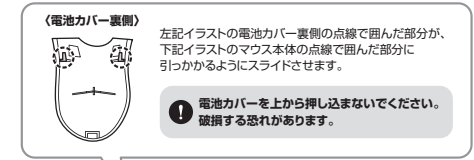
❗ 無理やり引っぱらないでください。電池カバーが破損する恐れがあります。

2. 付属の単四乾電池をマウスに入れます。※正しい極性を入れてください。



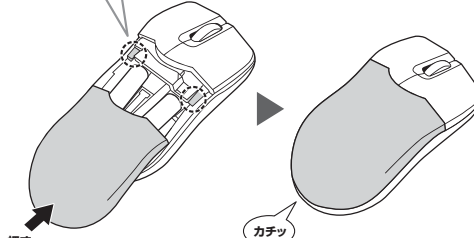
- 種類が違う乾電池を使用しないでください。故障の原因となります。
- 乾電池の保護フィルムを剥がしてから入れてください。

3. 下記を参考に、向きに注意して電池カバーを**後部から**スライドさせます。電池カバーの後部を押すように取付け、カチッと音がするまで差し込んでください。

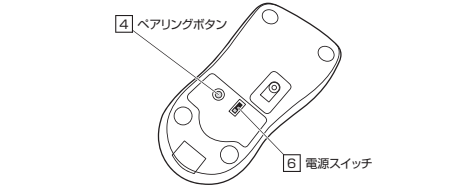


左記イラストの電池カバー裏側の点線で囲んだ部分が、下記イラストのマウス本体の点線で囲んだ部分に引っかかるようにスライドさせます。

❗ 電池カバーを上から押し込まないでください。破損する恐れがあります。



4. マウス裏面の電源スイッチをONにし、ペアリングボタンを押すとホールボタンの隣側のペアリングLEDが赤色に点滅し、ペアリングモードに入ります。



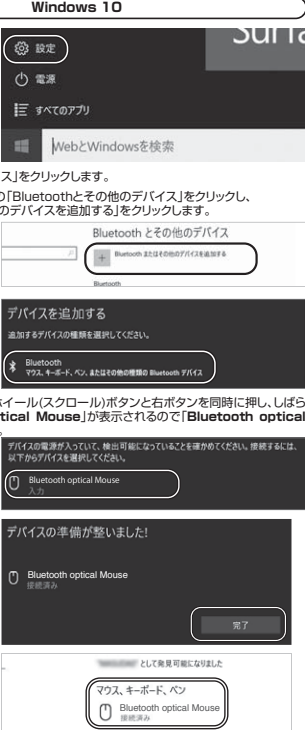
- マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDが点灯しなくなったり、電池を交換してください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
- 電池交換の際はマウスの電源をOFFの状態で行ってください。
- 空になった電池はマウス内に置いておくとも液もたの原因になりますので、取出しておいてください。

Windows

1.マウスの裏面の電源スイッチをONにしてペアリングボタンを押すと、ホイールボタンの隙間のペアリングLEDが赤色に点滅し、ペアリングモードに入ります。  
※以下の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明書をご確認ください。

### Windows 10

- 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開きます。
- 「設定」をクリックします。
- 設定ウィンドウ内の「デバイス」をクリックします。
- デバイス設定ウィンドウ内の「Bluetoothとその他のデバイス」をクリックし、「Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する」をクリックします。
- 「デバイスを追加する」の画面になるので、「Bluetooth」をクリックします。
- マウスの電源をONにし、ホイール(スクロール)ボタンと右ボタンを同時に押し、しばらくすると「Bluetooth optical Mouse」が表示されるので「Bluetooth optical Mouse」をクリックします。
- 下記画面が表示されるとペアリングは完了です。「完了」をクリックしてください。
- マウスが表示されていることを確認してください。



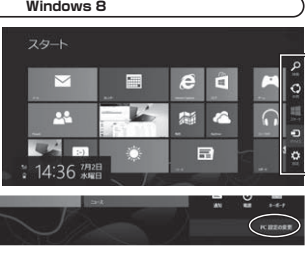
### Windows 8.1

- 画面右端に、「チャーム」を表示させます。  
【チャームの表示方法】マウス、およびタッチパッドを使用できる場合はマウスカーソルを右上もしくは左下に固定、タッチパネルの場合は右画面外側から内側に向かってスワイプすると表示されます。
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。
- 左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチします。
- Bluetoothを「オン」にし、「Bluetooth optical Mouse」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングします。数秒後、インストールが完了します。 ※1




### Windows 8

- 画面右端に、「チャーム」を表示させます。
- 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。



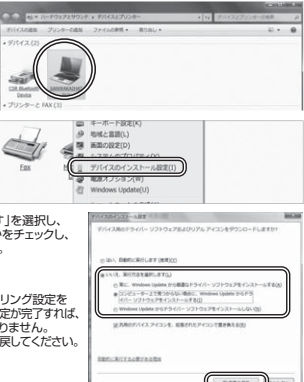
- 4.左のメニューにある「デバイスの追加」をクリック、またはタッチし、※事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。
- 右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタッチし、「Bluetooth optical Mouse」が見つかったら、選択してペアリングを完了させます。 ※1



### ※1: ペアリング操作および待ち時間中にタイムアウトする、ペアリングインストールが完了しない場合

パソコンがインターネットに接続されており、かつ設定で「デバイス用のドライバーのインストール設定」が自動更新になっている場合、接続中にHIDドライバーのアップデート検索が行われ、ペアリング有効期間を過ぎ、ペアリングに失敗する場合があります。その際は、下記設定方法で自動更新を一時的に止め、再設定してください。

- スタートメニューから「デバイスとプリンター」をクリックし、「デバイスの項目にある本体に該当するアイコンを右クリックします。
- 「デバイスのインストール設定」をクリックします。
- 「いいえ、実行方法を選択します」を選択し、「閉じる」以外の項目のどちらかをチェックし、「変更の保存」をクリックします。
- 以上の手順を終えて、再度ペアリング設定を行います。一度ペアリング、接続設定が完了すれば、この設定は元に戻しても問題ありません。手順1から再度設定を行い、元に戻してください。



Mac

### macOS 10.12~10.14

- マウスの裏面の電源スイッチをONにしてペアリングボタンを押すと、ホイールボタンの隙間のペアリングLEDが赤色に点滅し、ペアリングモードに入ります。
- デスクトップ下部のメニューバーの「システム環境設定」をクリックし、「マウス」のアイコンをクリックします。
- 下の画面が表示され、「Bluetooth optical Mouse」が表示されたら「続ける」をクリックしてください。
- 完了すると下の画面が表示されます。マウスの設定をお好みで設定してください。



### Mac OS X 10.9

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetooth環境設定を開く…」を選択します。
- Bluetoothが表示され、デバイス名に「Bluetooth optical Mouse」が表示されたら「ペアリング」をクリックしてください。
- 「Bluetooth optical Mouse」の登録を設定中。」の表示が出ます。
- 設定完了です。マウスが使用可能になりました。




### Mac OS X 10.6.8

- メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定…」を選択します。




- 「Bluetooth設定アシスタント」が表示されます。デバイス名に「Bluetooth optical Mouse」が表示されたら「続ける」をクリックしてください。
- 「Bluetooth設定アシスタント」が表示されたら、「続ける」をクリックしてください。
- 「マウス」を選択し、「続ける」をクリックします。
- 「Bluetooth optical Mouse」が見つかったら、「続ける」をクリックして次のステップに進みます。



一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

Android


- マウスの裏面の電源スイッチをONにしてペアリングボタンを押すと、ホイールボタンの隙間のペアリングLEDが赤色に点滅し、ペアリングモードに入ります。
- 設定→Bluetoothをタップし、BluetoothをONにします。
- 使用可能な機器の中に表示された「Bluetooth optical Mouse」をタップします。
- 完了すると「Bluetooth optical Mouse」がペアリングされた機器に移動し、画面にカーソルが表示されます。



### ■本製品をご使用の際、「突然接続ができなくなる」・「切断される」症状について

Windowsの仕様上、Bluetoothの電源を過剰な時間を通さずとオフになると機能が設定されている場合があります。そのような症状が出た場合、下記の方法で設定を変更し、再度ペアリングをやり直してください。  
※この設定変更により、Bluetooth機器、および本体/バッテリーの消費の早さが変わる場合があります。ご了承ください。

- パソコン本体の「デバイスマネージャー」を開きます。  
※デバイスマネージャーの開き方はOSのバージョンや各フォルダの表示方法によって異なります。ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- デバイスマネージャーの中に、「Bluetooth無線」の項目がありますので、その中のBluetoothデバイスドライバの欄を右クリックし、「プロパティ」を開きます。使用されているバージョンによって名称が異なります。代表的なものには「FOXCONN」「BROADCOM」などがあります。
- 「電源の管理」タブをクリックし、その中にある「電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする」の項目のチェックを外します。



以上で完了です。

### 8. 「故障かな…」と思ったら

#### Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

A. 1. ペアリングが切れていないか確認してください。(7.ペアリング設定方法参照)  
2. 電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認してください。(6.マウスの電池の入れ方参照)  
3. 電池の残量が空になっているかもしれませんので、電池を交換してみてください。(6.マウスの電池の入れ方参照)

#### Q. マウスをしばらく操作しないと、動き始めた際に少し時間がかかる。マウスカーソルが動かなくなる。

A. 本製品は、電池の消費を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。

#### Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

A. ブルーLEDは非常に高性能なセンサーですが、鏡などの光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でのご使用には動きが鈍くなる場合があります。また、規則正しいパターンの上ではトラッキング性能が低下する場合があります。

#### Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

#### Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

A. 1. ハイカーモードを選択してください。  
2. ツールハイカーでは、CPUからデータを送るのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。